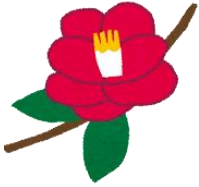




やぐもだい

令和6年3月1日
調布市立八雲台小学校
校長 上田 義孝
<http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho/>



三寒四温

校長 上田 義孝

日増しに春の訪れを感じる暖かな日差しになってきました。桃や桜の花だよりが待ち遠しいです。保護者の皆様また地域の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、学校では今、進級や進学を控え、一年間の学習の総まとめに取りかかっています。各教科・学年の学習内容を終えることができるよう、全力で取り組んでいますので、各ご家庭でも温かな眼差しと励ましの言葉かけをお願いいたします。

いよいよ三月。各学年ともお世話になった6年生への感謝の気持ちを表そうと、6年生を送る会に向け工夫を凝らした出し物などの練習に余念がありません。在校生の温かな気持ちを受け止めた6年生81名も、きっと胸を張って立派に卒業式に臨んでくれることと思います。

振り返れば、今年度初めはコロナ禍で、5月8日に季節性インフルエンザと同じ感染症5類へ移行になってから、少しずつコロナ禍前の活動に戻してきました。しかしながらコロナ禍で約3年の年月が流れ、児童の成長過程や体力面から、そして時代の変化の点からすべてを従前の活動に戻すことは難しく、様々なことを新しい様式や形態に変更してきました。

次年度の教育については、現在教育委員会と教育課程編成の最終の調整を行っております。行事計画等が確認され次第、日程について予定として、皆様に別途後日お知らせいたします。

話は変わって、1月末より本校児童の代表委員会による企画「石川県能登半島地震災害義援金募金」につきましましては、児童や保護者の皆様のご協力で270,391円の募金が集まりました。児童からは、「お年玉を募金しました」や「お父さんやお母さんも協力したいと預かってきました」など、心が温まりあふれる気持ちがたくさんの方の言葉とともに届きました。被災された方の一日も早い復興を願うとともに、亡くなられた方のご冥福を祈りつつ、明日への希望の一助となることを信じております。ご理解・ご協力、誠にありがとうございました。

感染症につきましましては、近隣校でインフルエンザが猛威を振るっているという情報があります。手洗いの励行の指導は日々行っておりますが、ご家庭でも、ご留意いただければ幸いです。また、体調がすぐれない時や熱があるときには学校を休ませて、ご家庭で静養するようお願いいたします。学校での感染症の拡大防止にご協力をお願いいたします。

三寒四温——冬は必ず春となる。寒風に耐えて花を咲かせる梅や桃、桜のように、子どもたち一人一人が喜びと充実感に満たされて、春の日を迎えられるよう、職員一同心を一つにして、今月も教育活動を進めてまいります。今後とも、ご理解ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。